

奈良県再生可能エネルギー等導入推進事業評価委員会 (第3回) 議事要旨

開催日時 平成27年9月1日(火) 14時00分～15時30分

場 所 奈良商工会議所

出席者

- (1) 委員：阪元勇輝委員長、遊津隆義委員
- (2) 県：エネルギー政策課長、エネルギー政策課職員 3名

議事

- (1) 平成26年度事業実績について
事務局より資料に基づき説明

委員からの主な意見等

委員／事務局	発言内容
委員	せっかくの100%補助金なので、単に設置して終わりでは無く、これを各自治体のエネルギー政策を考えるきっかけづくりにしてほしい。
事務局	三郷町については、本基金について積極的にアピールされているし、エネルギー政策全般に対して熱心に取り組んでいる。
事務局	補足になるが、三郷町については元々太陽光発電及び蓄電池を設置する予定があり、設計だけ単費で先に終えており、すぐに着工できる準備が出来ていたため平成26年度で工事が完了している。他の自治体については設計からのスタートとなるため、早くても平成27年度完了となる。
委員	当該施設はもう稼働しているのか。
事務局	3月に工事が完了して避難所としては使える状態になっており、給食センターを含めての全面稼働は9月から。
委員	完了検査はどのように行っているか。
事務局	県で現地検査を行っている。
委員	了解。

議事

(2) 第三次配分案について
事務局より資料に基づき説明

委員／事務局	発言内容
委員	既配分箇所において、取り下げされた市町村があるが、何が原因か。
事務局	第一次配分において取り下げが多く出ているが、第一次配分については要望調査開始後に県で優先項目を作り、市町村に若干無理をさせてしまった面もある。計画段階では納得していたが、予算を付ける段階になって精査すると、当初計画していた風力発電等の設備設置が難しくなったり、維持費等様々な問題が発生し、取り下げる箇所が出てしまった。
委員	計画通りの設備が困難でも、他の優先項目で代替するという考えもある。
事務局	今回の要望調査でもう一度考えようと思う。
委員	今回の3次配分案の一覧の中で、採択が初めてというところはあるか。
事務局	広陵町と御所市が、要望は以前にもあるが、採択は初めて。1回採択になったところは、以前にも考えているので、場所を変えてまた出しやすいというのはあるかもしれない。
委員	田原本町については優先項目が1つだけとなっているが。
事務局	優先項目が2つになるよう事務局から具体案を提案はさせてもらったが、検討の結果難しいということになった。
委員	民間については、例えば補助率を県のほうで1/2に引き上げるとかはできないのか。
事務局	国の基準で1/3と決まっているので不可能。 民間については、同じ補助率でハードルの低い別の事業があり、公募前から厳しいとは思っていた。
委員	今まで一つも要望を上げていない市町村はあるか。
事務局	ある。南部の方で一度も手が上がっていないところが多い。自治体の規模や、日照時間の問題、耐震性などの問題もあると考える。
委員	今までの配分状況は公表されているのか。

委員／事務局	発 言 内 容
事務局	<p>公表している。 平成28年度中に完成することが条件なので、自治体の一般的なルールで事業を実施する場合、次の第4次募集がほぼ最後になると思う。次の市町村説明会の時にしっかりと説明していく。</p>
委員	<p>県の施設についてはどのような状況か。</p>
事務局	<p>今回検討した所属もあるが、工期が厳しいということで断念することとなった。</p>
事務局	<p>次の第4次募集について、今まで通り優先項目のうち2つ以上を満たすという基準は変えないが、どうしても一つしか満たさない箇所しか残らなかったら、場合によっては基準を弾力的に見て採択することとなるかもしれない。</p>